

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成30年8月17日

計画の名称	連続立体交差事業による都市交通の円滑化及び安全安心で魅力あるまちづくり		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	堺市
計画の目標	連続立体交差事業を推進することにより、都市交通の円滑化を図り、安全・安心で快適なまちづくりを進めるとともに、関連する駅前交通広場や駅前線を含めた駅周辺の景観形成等を行うことにより、魅力あるまちづくりを進める。		

計画の成果目標（定量的指標）	連続立体交差事業の実施により、都市交通を円滑化するとともに、安全・安心で魅力あるまちづくりを進める。		
定量的指標の定義及び算定式	$\text{事業進捗率} = \frac{\Sigma \text{実施済事業費}}{\text{事業完了までの全体事業費}} \times 100\%$		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)							
連続立体交差事業については、事業完了により効果発現することにより、17か所の踏切除却等による安全・安心で魅力あるまちづくりに向けた進捗率を評価指標として算出。	7%	9%	17%							
全体事業費	合計 (A+B+C)	9,608百万円	A	9,148百万円	B	0百万円	C	460百万円	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	4.7%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
連続立体推進課	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年6月 公表の方法 堺市ホームページに掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	直接間接	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
7-A-1	街路	一般	堺市	直接		S街路	改築	201-2 南海本線連続立体交差事業(諏訪ノ森駅～浜寺公園駅付近)	連続立体(2.7km)	堺市						8,673	
7-A-2	街路	一般	堺市	直接		S街路	改築	南海高野線連続立体交差事業(浅香山駅～堺東駅付近)	連続立体(約3km)	堺市						475	
合計														9,148.0			
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	直接間接	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考				
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	事業者	直接間接	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
7-C-1	施設整備	一般	堺市	直接		施設整備	浜寺公園駅・諏訪ノ森駅 駅周辺環境形成	新駅舎デザイン関係、バリアフリー施設等新駅舎施設整備及び現駅舎保存活用等による駅周辺環境形成	堺市						460		
合計																460.0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
7-C-1	南海本線連続立体交差事業（諏訪ノ森駅～浜寺公園駅付近）と一体的に、新駅舎のデザインやバリアフリー検討等の新駅舎関係の施設整備を行う。また、文化的価値の高い現駅舎を駅前に移設して、修繕改築などを行い、保存活用しながら駅前交通広場や駅前線を含めた駅周辺の景観形成を市民と協働して行うことにより、駅周辺の魅力ある環境形成の向上が期待される。	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

・浜寺公園駅の旧駅舎の曳家及び修繕改築等の整備を行い保存活用することで、駅周辺の魅力ある環境形成の向上に寄与した。

II 定量的指標の達成状況

指標 連続立体交差事業による安全・安心で魅力あるまちづくりに向けた進捗率

最終目標値

17%

目標値と実績値に差が出た要因

目標を達成している。

最終実績値

28%

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

・諏訪ノ森駅前線の暫定整備が完了し、歩行者・自転車の安全な通行空間の確保に寄与した。

3. 今後の方針等

- ・引続き、用地取得や仮線の整備、仮側道の整備を進め、連続立体推進事業の事業の推進を図る。
- ・平成30年度からは、「連続立体交差事業による都市交通の円滑化及び安全安心で魅力あるまちづくり（交通拠点連携集中支援）」において事業推進を図る。

社会資本総合整備計画 参考図面

計画の名称 連続立体交差事業による都市交通の円滑化及び安全安心で魅力あるまちづくり
計画の期間 平成25年度～平成29年度（5年間）

交付団体 堺市

7-A-2 南海高野線連続立体交差事業
(浅香山駅～堺東駅付近)

7-C-1 浜寺公園駅・諏訪ノ森駅
駅周辺環境形成

7-A-1 南海本線連続立体交差事業
(諏訪ノ森駅～浜寺公園駅付近)

